

第6回 教育委員会 会議録

- 1 開催日時 令和6年6月25日(火)午後1時25分
- 2 開催場所 大町市役所 東中会議室
- 3 出席委員 教 育 長 中 村 一 郎
同 職 務 代 理 者 中 山 晴 隆
委 員 下 川 清 志
委 員 森 し の ぶ
委 員 北 澤 明 美
- 4 説明のため出席した者
教 育 次 長 太 田 三 博
学 校 教 育 課 長 飯 島 秀 美
生 涯 学 習 課 長 藤 卷 孝 之
兼山岳博物館館長
ス ポ ー ツ 課 長 牛 越 秀 仁
兼国民スポーツ大会準備室長
学 校 教 育 指 導 主 事 吉 澤 清
山 岳 博 物 館 副 館 長 清 水 博 文
- 5 事務局 学校教育課庶務係長 平 林 晃
- 6 傍聴者 一 名

中村教育長：予定した時間よりは5分ほど早いのですが、本日出席していただける方は全員おそろいですので、これより第6回教育委員会を開催いたします。

では最初に、会議録の承認ということで、回しておりますので、確認とご署名をお願いいたします。

本日は、報告事項、議事案件が各1件、協議事項という形になりますが、この協議事項の「(3)大町市懲戒委員会への諮問について」は、最後に委員の皆様とお話をしたいと思いますのでよろしく願いいたします。

それでは最初に教育長報告ということをお願いします。

中村教育長：教育長報告 資料により説明

中村教育長：教育長報告に関しまして何かご質問等ありましたらお願いします。

森教育委員：6日の教育支援会議についてですが、ここに出られている先生方のご負担がかなりあるようですけど、体制は例年どおり、変わらずでしょうか。

中村教育長：今年度少し改訂したのが、まず、大町中学校から出ていただく専門員の先生は、例年2名でしたが、1名にしました。

理由としては中学校の先生にとって負担が大きいためです。

あと昨年度から少しずつ変えてきているのが、以前はエントリーされたら、そのお子さん全員について、3回の懇談、行動観察を行っていたのですが、例えば、1回目の相談で、この子に関しては、通常級でもほとんど問題ないだろうなというお子さんについてはもう1回で終わったりとか、また申し込みの時点で、吉澤先生を中心に、保育園との協議を経て、通常学級でも大丈夫だろうと、どちらかという、学校に上ってからの困り感等を聞いて、それを反映していけばいいだろうというお子さんについては、その辺をリストに載せていこうというような、そんな取り組みをしています。

あと、通常学級判定のお子さまについては、今までは1人1枚ずつ全部報告書を作っていたのですが、通常学級のお子さんについては、一覧表に短縮されたコメントでできるような形に様式を改善し、できるだけ先生方の負担を減らすようにはしておりますが、それを根本的に変えていくには、もうちょっと時間がかかるかなというふうに思います。

他に何かありますか。

北澤教育委員：今の支援会議についてですが、人数的には減っているんですが、来年度の1年生に上がるお子さん達の数も減っているのではないかと思うが、相対的にはどんな感じなのでしょうか。

中村教育長：相対的には横ばいです。そして、支援級に入るお子さんの割合は、知障については変わりないと思います。

自情障学級については、若干多くなっている傾向があるのかなと思います。

相対的に見ると、特別支援学級の生徒の割合は高くなっている、今、大町市の場合の現状かなと思います。

何かご質問ありますか。

下川教育委員：議会質問答弁書にある部活動の地域移行の件ですが、国の方は地域移行の推進協議会を立ち上げてというような話があるようですが、今回は、検討協議会ということで、その前段の位置付けの会議ということでしょうか。

中村教育長：その辺はちょっとまだはっきりしていないのですが、どんな形にしていけば一番スムーズにいくのか、時間的にもあと1年半ぐらいのことですので、ある程度スピード感を持って協議ができる、そのような仕組みにはしてかなければならないかなという風には考えております。

下川教育委員：協議会には、ここに書いてある関係の方に集まっていただいて、先ほどお話あったアンケートをやるかとか、学習会をやるかそういう話を含めて、具体的にどういうふうに課題を解決していくかという話し合いをするということですか。

中村教育長：そのとおりです。そして、大町市としてはどのようなイメージの地域移行にするのかということについて形を作っていかなければならないと考えております。

あとはそれに向けて、実際に人を集めたり、お金の問題をどうするかとか、そういうことが課題になってくるのかなと思っております。

また議員の皆さんも先進地に行って視察をしてくれるということなので、また9月にそれに基づく質問が出てくるのかなと思います。

下川教育委員：主管課はどこですか。学校教育課ですかスポーツ課ですか。

中村教育長：両方です。

太田教育次長：学校との関わりをどうするかというのは学校教育課になりますし、実際にクラブの運営等はスポーツ課の方になるので、一緒に進めていかなければならないと考えております。

中村教育長：大町市の場合は、大町中学校がメインですので、大町中学校の先生方、保護者、関係者にどうしても一緒に入っていて考えていかなければ、そういう問題だと思います。

他によろしいでしょうか。

[意見なし 承認]

中村教育長：それでは報告事項の方に移りたいと思います。

飯島学校教育課長：学校における事件・事故等について 資料により説明

[内容非公開]

中村教育長：それでは議事の方に移りたいと思います。

議案第 19 号、市立大町山岳博物館協議会委員の委嘱についてということで、説明をお願いします。

藤巻生涯学習課長：市立大町山岳博物館協議会委員の委嘱について 資料により説明

中村教育長：ただいま課長の方から協議会の委員の委嘱ということで説明がありましたが、これに関しまして何かご意見等ありますか。

なければ、この方たちを委嘱するという事によろしいでしょうか。

[意見なし 承認]

中村教育長：続きまして、協議事項になります。

まずは、大北市町村教育委員会連絡協議会総会ということで、お願いします。

平林学校教育庶務係長：令和 6 年度大北市町村教育委員会連絡協議会総会について 資料により説明

中村教育長：では続きまして、令和 6 年度「二十歳の門出」の開催についてということで、お願いします。

藤巻生涯学習課長：令和 6 年度「二十歳の門出」の開催について 資料により説明

中村教育長：質問やご意見ありましたらお願いいたします。

〔意見なし〕

中村教育長：それでは、その他ですが、本日の夕方に行われます校歌検討有識者会議の次第ということでお配りしております。

中村教育長：校歌検討有識者会議次第について 資料により説明

中村教育長：こちらの校歌検討有識者会議について、ご意見等ありましたらお願いしたいと思えます。

下川教育委員：有識者会議のメンバーですが、大町との関わりのある方なのでしょうか。

中村教育長：内川先生は、大町西小学校で教頭先生をやられた方です。いずれにせよ、中学校の再編の際の校歌検討有識者会議のメンバーと同じメンバーとなっています。

下川教育委員：会議録を見ると、東小の児童が2校に分かれてしまうので、行った先の校歌に何か共通のものがあったり、兄弟曲みたいな感じが出せないかなど、そういうところまで考えていただいているようなので、とても楽しみにしています。

中村教育長：それでは連絡事項ということでお願いします。

平林学校教育庶務係長：当面する日程及び今後の教育委員会等の日程について 資料により説明

中村教育長：それでは、最後になりますが、協議事項（3）大町市懲戒委員会への諮問について、協議したいと思えます。

〔内容非公開〕

中村教育長：以上をもちまして、第6回教育委員会の方を閉じたいと思えます。ありがとうございました。

《午前11時50分 終了》